

2024年度 外国語コンテスト フランス語部門講評

経営学部 下村 武

2024年度のフランス語部門の外国語コンテストは24名の申し込みがあり、12月19日午前23名の参加者によって行われました。コンテスト終了後の中尾先生のお話の中にもありましたが、名古屋キャンパスがささしまにきて以来の申し込み数ではないかとのことで、多くの学生に参加してもらいフランス語を担当する教員一同とても喜ばしく思いました。参加学生の内訳は、1年生が9名、2年生が9名、3年生が5名、4年生が1名でした。審査は中尾先生、永田先生、ピータース先生と私の名古屋キャンパスのフランス語教員の4名が務めました。

今年度の課題はサン=テグジュペリの『星の王子さま』の一場面をフランス語で朗読するというものでした。今回の課題を授業内で練習してみてもわかりましたが、フランス語を履修する学生の多くはそもそも日本語でも『星の王子さま』を読んだことがないという事実でした。フランス語部門の結果は、1位は国際コミュニケーション学部2年の山本さん、2位は国コミ3年のシェンさん、3位は国コミ2年の斉藤くんにきました。残念ながら入賞とはなりませんでしたが、国コミ1年生の山本くんは英語やドイツ語部門と合わせて3言語で外国語コンテストに参加するという強者まで現れ、非常に白熱したコンテストになりました。昨年度1位を獲った経営学部の三輪くんも今年は惜しくも4位にとどまるというレベルの高まりも、そしてまたフランス語学習者の層の厚さがわかる結果になりました。コンテスト当日にはフランス人留学生も見学に来てくれて、バンジャマンには模範朗読をしていただきました。

外国語コンテストだけでなく、毎年春と秋に行われるフランス語検定では名古屋キャンパスと豊橋キャンパスの学生で毎回団体受験を行なっています。他にもフランスのオルレアン大学との交換留学やフランスの大学での語学研修にも多くの学生が参加してくれることをわれわれ担当教員が切に願っていると同時に、教員も一緒に取り組んでいきたいと考えています。

最後になりましたが、今回参加してくれた学生さんたちどうもお疲れさまでした。来年もまた多くの学生が参加してくれることを期待しています。

